

市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会（平成27年度事業評価）報告書

1. 開催日時 平成28年3月24日（木） 9：30～12：15
2. 開催会場 山武市役所 大会議室
3. 審査委員 出席委員10名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 スタート部門7団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、7団体全てが、それぞれ提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとします。
各団体評価は以下のとおりです。

*発表順

① Sun.M ソーシャルビューティサービス

来年度（平成28年度）もまた採択されている事業です。非常に多岐に渡る活動をされています。今後とも引き続き活動を推進してもらうとともに、初心を忘れことなく、目的と何を成果として求めるのかがぶれることのないように活動をしていただきたいと思います。

② 成東駅前あじょすっ会

初期費用を本事業の補助金を使用し、来年度は補助金を受けず、ランニングコストについては自立して活動していくという姿勢が評価できます。ぜひ今年度の事業を、来年度以降の活動にぜひ活かしていただきたいと思います。

③ のぎくのWA

今回の成果報告会の中で、審査員の中から事業の宣伝・広報について協力するという声がありました。こういった活動への協力や賛同がどんどん広がっていくことを願います。

④ 山武 BAND&DTM 研究会

他の団体とは異なる事業で、本事業に新たな風を吹き込む事業提案となったと思います。今後は、他団体のイベントに参加するなど活動の場を増やし、山武市内に活動が広がっていくことを願います。

⑤ ウィザードクラブ

来年度もまた採択されている事業です。非常に多岐に渡る活動をされています。今後とも引き続き活動を推進してもらうとともに、初心を忘れことなく、目的と何を

成果として求めるのかがぶれることのないように活動をしていただきたいと思います。

⑥ 五反田こどもの家

来年度は、子育て支援課から支援を受け、活動を進めていくことになりました。本事業を起点として関係部署の協力が得られるようになったという点では、1つのステップアップとなったのではないのでしょうか。今後とも活動を邁進していただきたいと思います。

⑦ アンサンブルコスモス

初期費用を本事業の補助金を使用し、来年度は補助金を受けず、ランニングコストについては自立して活動していくという姿勢が評価できます。ぜひ今年度の事業を、来年度以降の活動にぜひ活かしていただきたいと思います。

以上

市民提案型交流のまちづくり推進事業審査会（平成２７年度事業評価）報告書

1. 開催日時 平成２８年３月２４日（木） １３：３０～１５：１５
2. 開催会場 山武市役所 大会議室
3. 審査委員 出席委員９名
4. 審査方法 一般公開による事業実施団体からの事業成果報告発表会
5. 発表団体 ステップアップ部門４団体
6. 審査講評 各事業実施団体からの事業成果報告の評価は、４団体全てが、それぞれ提案された事業目的に沿った適正な活動であったと認めるものとします。
各団体評価は以下のとおりです。

① 里山シンポジウム実行委員会

今回の実施団体の中で一番規模が大きく、また活躍する幅の広い事業だったと思います。今後、シンポジウムの開催地は移っていくようですが、分科会については、来年度以降もぜひ山武市で開催していただき、今後も団体の活動が山武市内で見られるように活動していただきたいと思います。

② LLP グループ「木と土の家」

成果報告の中で、来年度の事業提案では、商品化に向けたカタログ作成という説明がありました。今後、NPOを巻き込んで、それぞれの役割を担って、収益化へと展開していくことは、山武市の市民活動、協働の１つのモデルケースとして他の市民活動団体の参考になるのではないかと思います。ぜひ進めてください。

③ さんむ・アクションミュージアム

一部できなかった事業もあるようですが、来年度以降も市民農園など継続して活動していただくというお話がありました。ぜひ継続して活動していただきたいと思います。一方でなかなか１つの団体で実施するには大きな事業です。他団体や民間の力も借りて、また市としっかり情報交換をしながら、市民協働の形で実施できる事業となっていくことを願います。

④ 早船里山の会

一部できなかった事業もあるようですが、本事業の中では、事業の遂行が先行してしまい余裕がない部分もあったかと思います。来年度は、今までやってきた活動を振り返る時間ができるのではないのでしょうか。今後は、他の補助金の活用についても模索していただきたいと思います。

以上